





耳鼻科で(急性喉頭蓋炎・急性咽頭炎・急性扁桃炎)で入院される方へ

<患者用クリニカルパス>

年 月 日

お名前 @PATIENTNAME 様

本人・家族

月日	/ ~ /	/ ~ /	/ ~
経過	入院日～	入院2日目～3日目	4日目～退院日(7日目)
達成目標	疼痛が軽減する 呼吸苦がない 	呼吸が楽になる 疼痛が軽減する 食事が半分程度まで摂取できる	発熱がない 疼痛が軽減する 食事が5～10割摂取できる
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置・検査 リハビリ	食事が十分食べられるようになるまで、点滴が持続して入ります。 炎症をおさえるために1日2回の抗生剤の点滴をします。 いつも飲んでいる薬がある方は、その薬を教えてください。 引き続き飲むかどうかを医師に確認します。 眠れない・気分が悪いなどありましたら、いつでもご相談ください。 熱が高い・のどが痛い時には、解熱鎮痛剤や氷枕・アイスノンを使用します	入院して3日目に採血をします。 採血の結果や、のどの状態で点滴を続けるか薬の種類を変えるかどうかが決まります。 	化膿止めの注射をしなくてもよくなりましたら飲み薬に変わります。 胃薬と一緒に1日3回飲んでいただきます。 
活動・安静度	トイレや歯磨き・洗面は行くことができますが、それ以外はベッドで安静にすごしましょう。 熱がでなくなり、持続の点滴が抜けましたら、病棟へと、安静はゆるんでいきます。		状態が落ち着いてきても、無理をせず体を休めるようにしましょう。
食事	特に制限はありません。糖尿病・高血圧・心臓病などのある方は、治療食にさせていただく場合があります。		食事の内容や硬さの変更をご希望の方はお知らせください。
清潔	うがい薬をお渡ししますので、毎食後・寝る前などにうがいをしましょう。 熱がでなくなり、落ち着くまでは、体拭きのタオルをお配りします。熱が出なくなり、点滴の管が抜け医師の許可があれば、シャンプー・シャワーができます。		
患者様・ご家族への説明 栄養指導 服薬指導	ごはんやおかずの硬さは、のどの痛みの程度で変えていきますので、いつでもご相談ください。 プリン・ヨーグルト・ゼリー・アイスクリームなどはのどに刺激が少なく食べやすいです。 熱がある時は水分(お茶・水・イオン飲料が望ましい)は、できるだけたくさん飲むようにしましょう。 		退院時に診察券を返却し、退院後の注意事項について説明します。退院は原則として朝の診察後にお願いします。

病名、入院期間などは現時点で考えられるものであり、治療・検査などを進めるにしたがって変わることがあります。
市立四日市病院 耳鼻科

令和2年4月改訂